

株式会社アーレスティ

2007年3月期中間決算説明会

2006年11月16日

本資料および本説明会で述べられた内容には、現時点で入手可能な情報に基づいて当社が作成した将来の見通しが含まれておりますが、様々な要因により、実際の業績はこれらの見通しと異なる場合があります。

ご説明内容

- ・ 2007年3月期中間決算概況
- ・ 2007年3月期業績見通し

. 2007年3月期中間決算概況

2007年3月期中間ビジネスハイライト(1)

- 2006年6月 米国、中国に続き海外で3番目のダイカスト生産拠点をメキシコに設立

社名: Ahresty Mexicana S.A. de C.V.

所在地: サカテカス州グアダルペ市

投資額: 66億円(2009年度まで)

販売計画: 30億円(2008年度)

生産開始: 2007年秋

2006年3月期中間ビジネスハイライト(2)

■ 2006年7月 株式交換により東海精工株式会社を完全子会社化

東海精工株式会社概要

事業内容	オートバイ・自動車・汎用機の主要構成部品の精密機械加工
所在地	静岡県浜松市
従業員数	209名
主要取引先	本田技研工業(株) (株)アーレスティ 本田金属技術(株) 遠州精工(株)
売上高	8,909百万円 (2005年度)

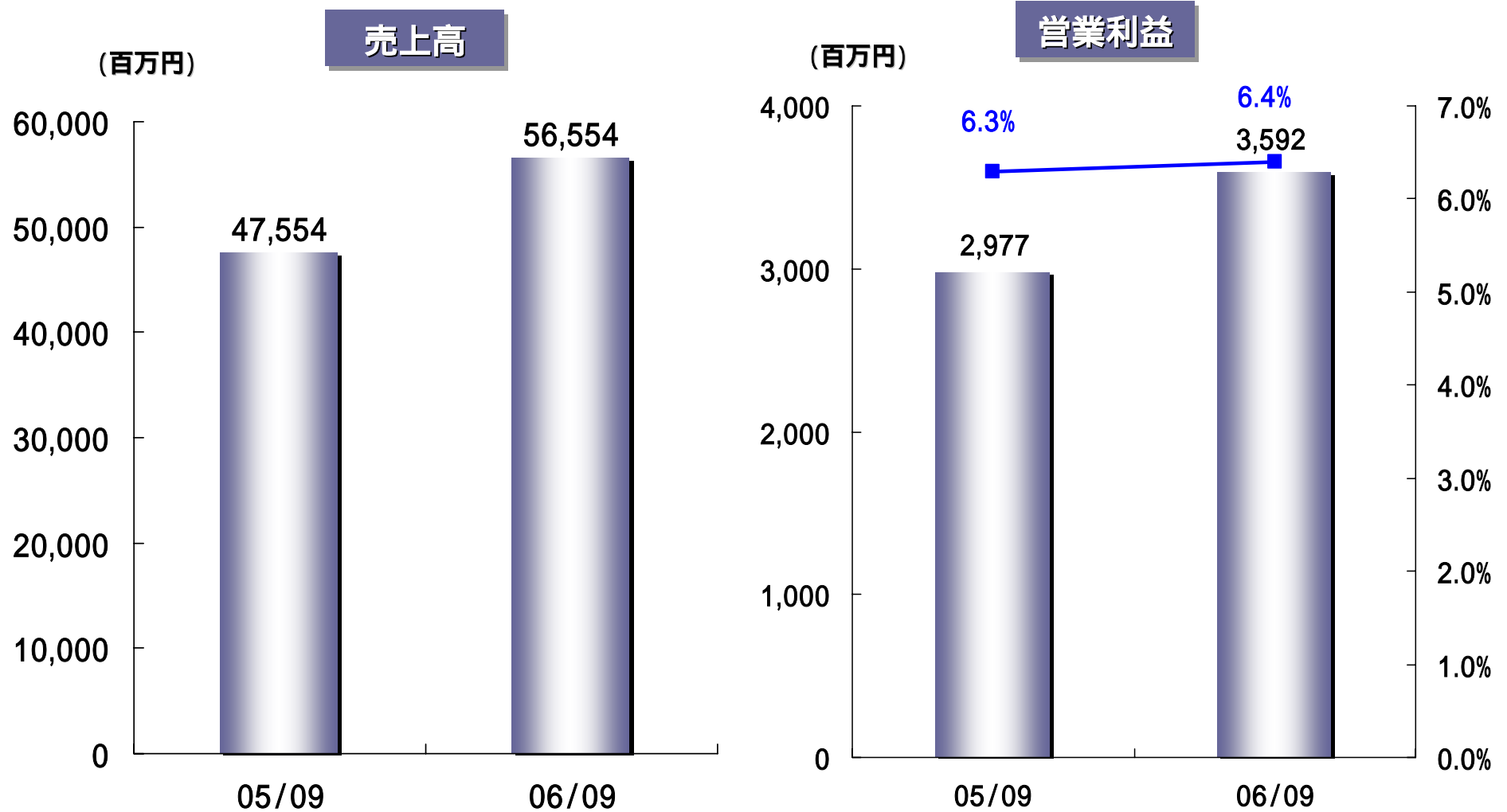
連結決算概要

- ・売上高56,554百万円(過去最高額、前年同期比18.9%増)
- ・営業利益3,592百万円(過去最高益、前年同期比20.6%増)
- ・経常利益3,573百万円(過去最高益、前年同期比26.2%増)
- ・当期純利益1,991百万円(過去最高益、前年同期比40.5%増)

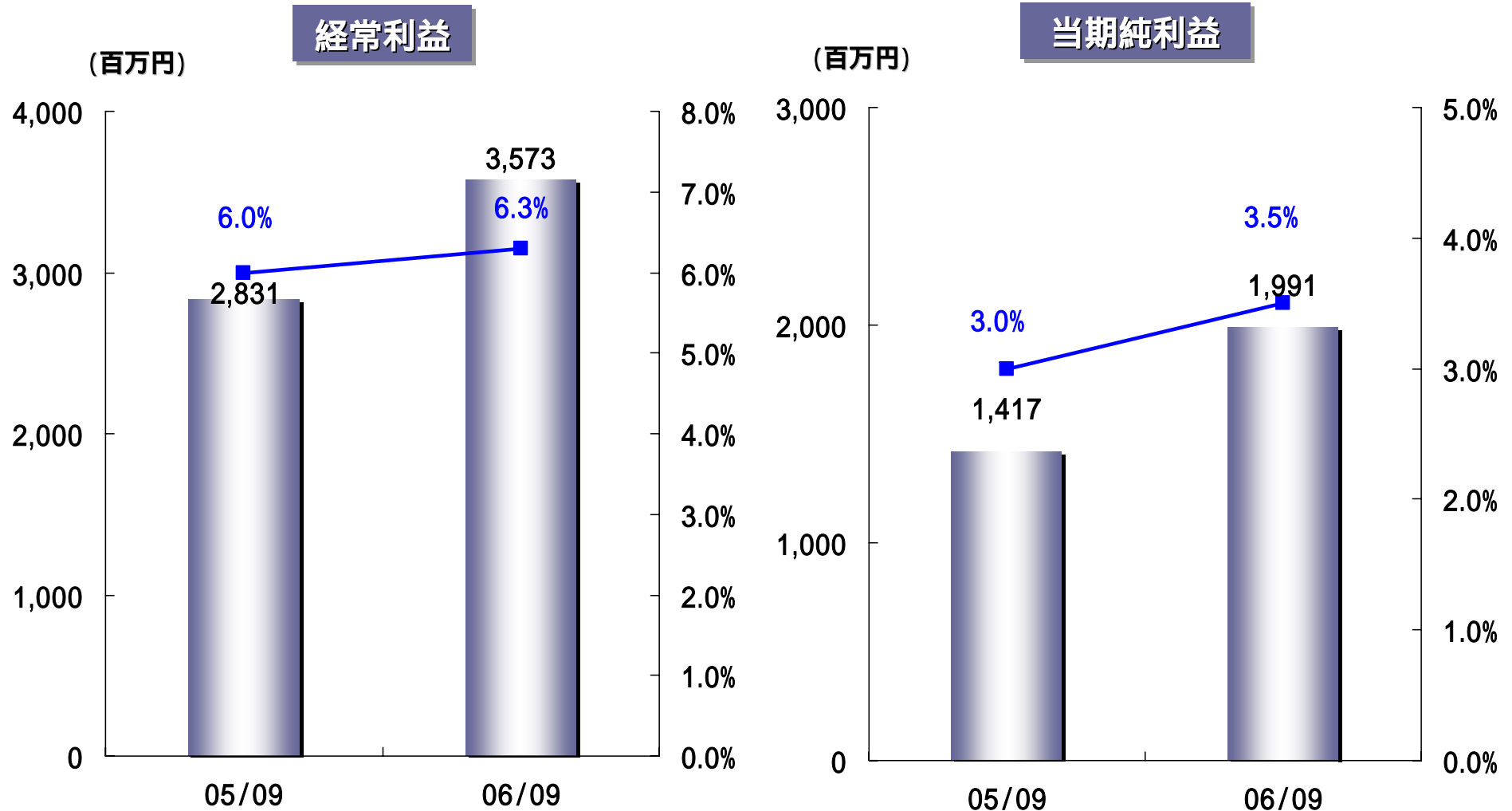
単位：百万円

	2006年3月期 中間	2007年3月期 中間	増減
売上高	47,554	56,554	9,000
営業利益	2,977	3,592	615
経常利益	2,831	3,573	742
当期純利益	1,417	1,991	574

業績推移 - 連結売上高・連結営業利益



業績推移 - 連結經常利益・当期純利益



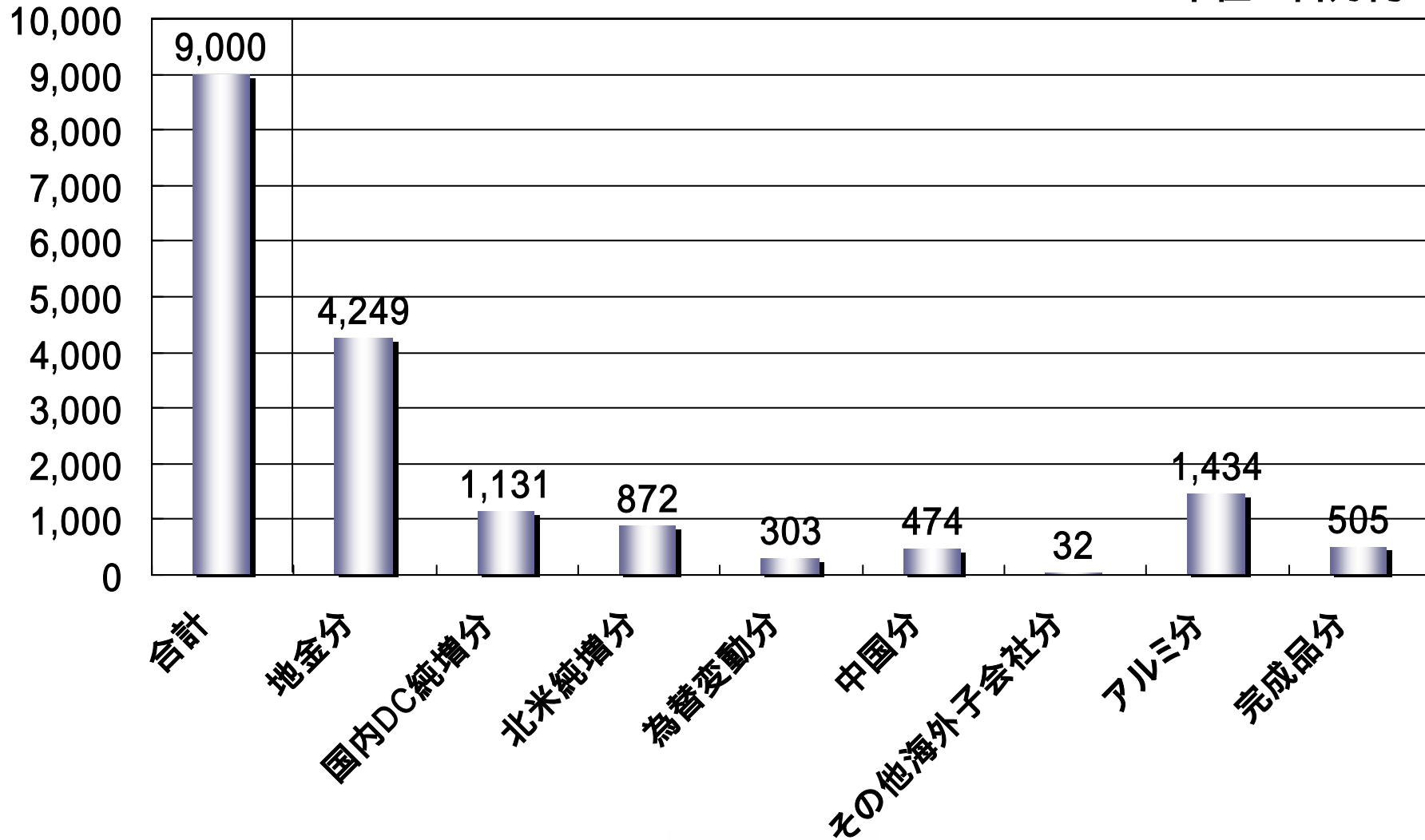
業績推移 - 連結キャッシュフロー

単位：百万円

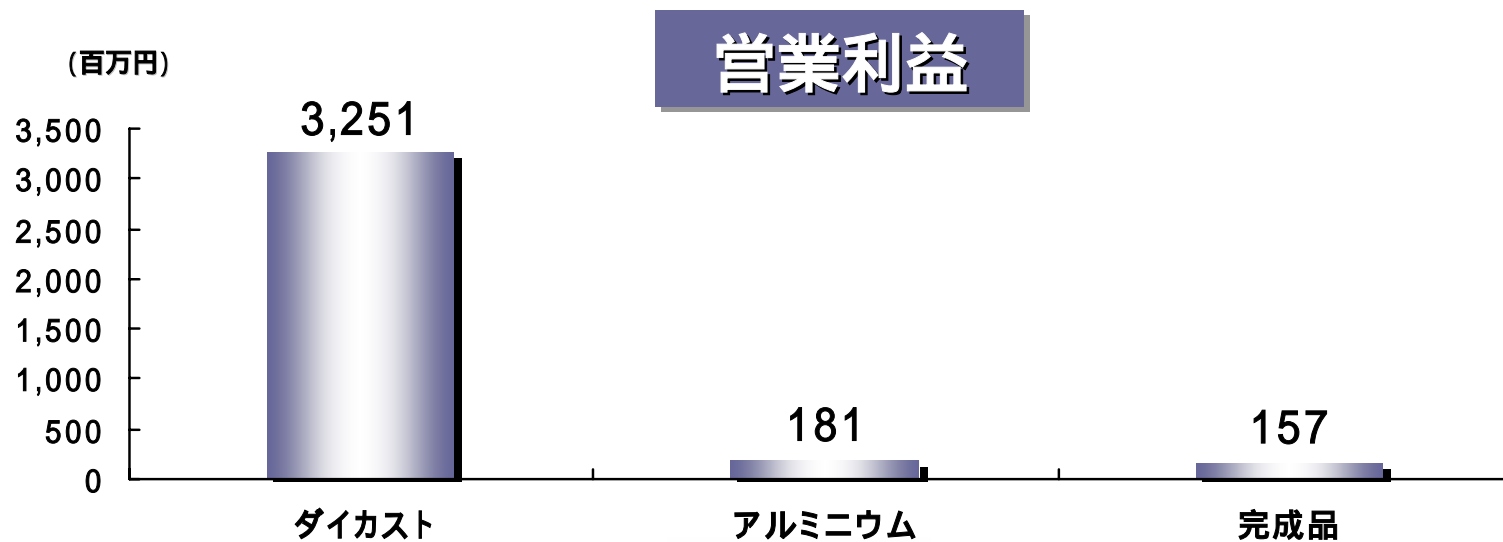
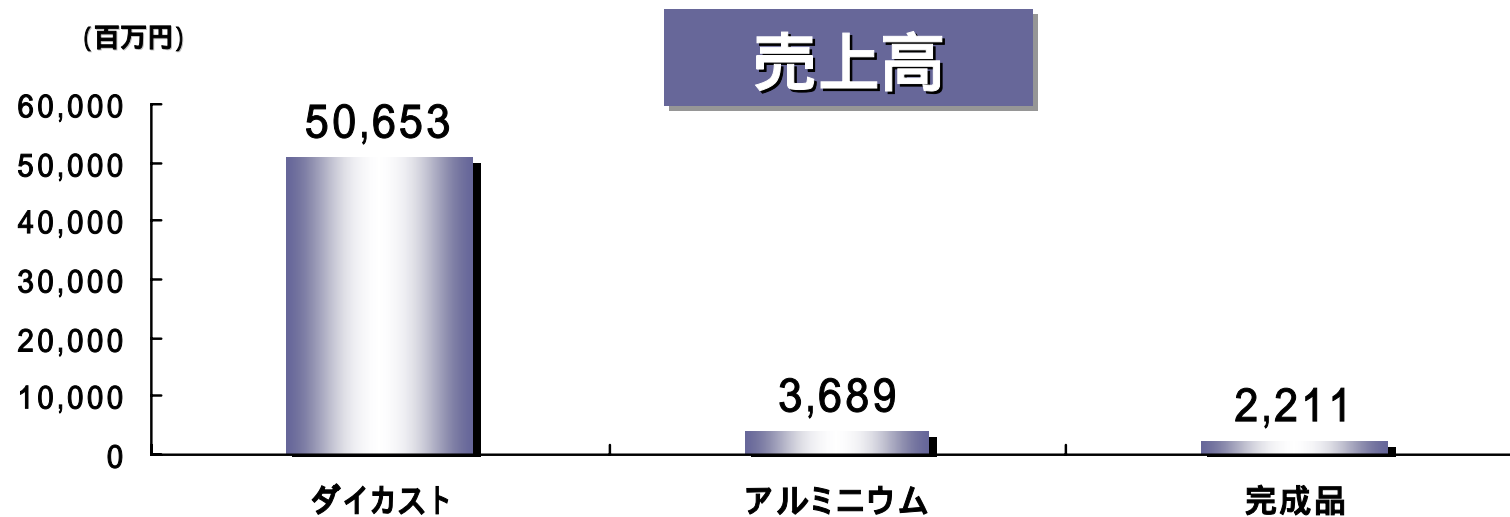
	2006年3月期 中間	2007年3月期 中間
営業活動によるCF	5,446	5,302
投資活動によるCF	5,290	5,449
財務活動によるCF	46	244
現金等の増加額	2,803	4,098

売上高要因分析 (前年同期比)

単位：百万円



事業別 - 連結売上高・営業利益



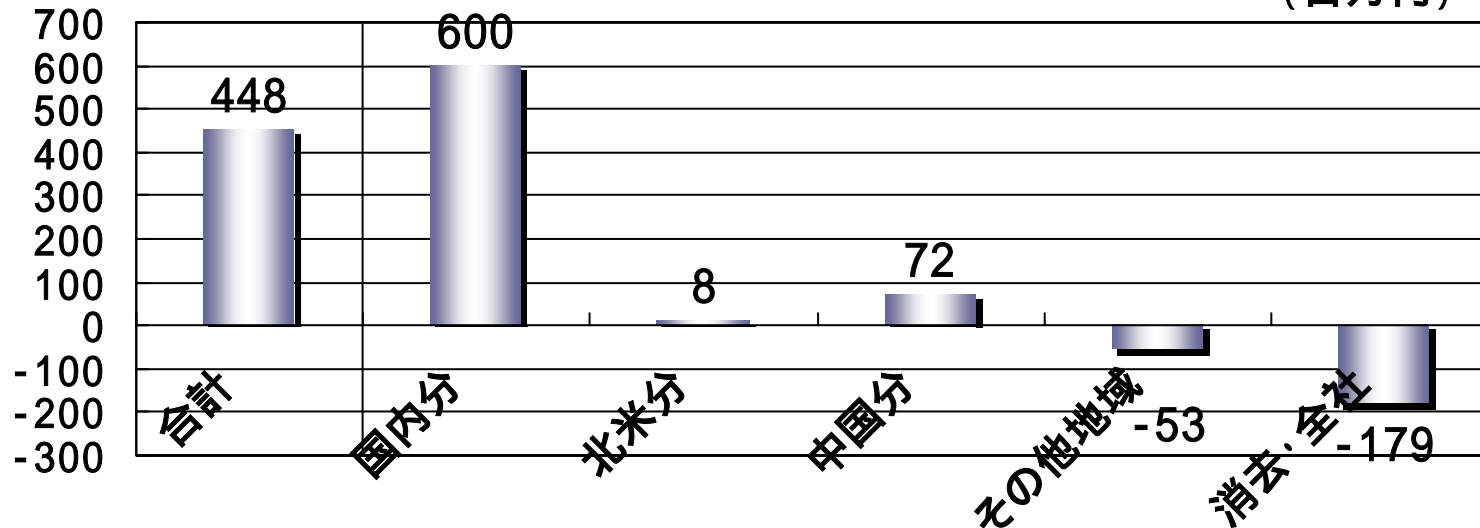
ダイカスト部門の状況

単位：百万円

	2006年3月期 中間	2007年3月期 中間	対前年増減
売上高	43,591	50,653	16.2%
営業利益	2,803	3,251	16.0%

営業利益要因分析(前年比)

(百万円)



アルミニウム部門の状況

単位：百万円

	2006年3月期 中間	2007年3月期 中間	対前年増減
売上高	2,255	3,689	63.6%
営業利益	92	181	96.7%

営業利益要因分析(前年比)

営業利益は大幅増

1. 外販量増による
2. 販売価格上昇による在庫益

完成品部門の状況

単位：百万円

	2006年3月期 中間	2007年3月期 中間	対前年増減
売上高	1,706	2,211	29.6%
営業利益	81	157	93.8%

営業利益要因分析(前年比)

売上高・営業利益とも増加

・半導体関連業界の回復による売り上げ増による効果

・ 2007年3月期業績見通し

2007年3月期業績予想

単位：百万円

	2006年3月期	2007年3月期 (予想)	増加率(%)
売上高	101,609	122,000	20.1%
営業利益	5,916	7,800	31.8%
経常利益	5,594	7,700	37.6%
当期純利益	3,734	7,200	92.8%

旧板橋本社土地売却益43億円と関係会社株式売却益5億円の特別利益により大幅増

2007年3月期事業別業績予想

連結売上高

単位：百万円

	2006年3月期	2007年3月期 (予想)	増加率(%)
ダイカスト	92,306	109,100	18.2%
アルミニウム	5,007	7,700	53.8%
完成品	4,295	5,200	21.1%
合計	101,609	122,000	20.1%

- ダイカストは国内販売好調の見込み
- アルミニウムは販売量増加の見込み
- 完成品は半導体業界回復による売上増の見込み

2007年3月期事業別業績予想

連結営業利益

単位：百万円

	2006年3月期	2007年3月期 (予想)	増加率(%)
ダイカスト	5,420	7,210	33.1%
アルミニウム	234	270	15.4%
完成品	262	320	22.1%
合計	5,916	7,800	31.8%

- ダイカストは原価低減活動の推進と販売費の低減、東海精工(株)と広州阿雷斯提汽车配件有限公司の連結化による増
- アルミニウムは外販量増と特に鋳物系材料販売増
- 完成品は売上好調

当社の置かれている環境

- 自動車業界は日系自動車メーカーを中心に活況を呈している
- 軽量化の追い風が吹いている
 - 燃費・CO2規制をクリアさせるため
 - 安全・環境対策や装備充実により重量増加の軽減のため
 - 運動性能や乗り心地の向上のため

設備投資・減価償却費の推移

単位：百万円

	2003年 3月期	2004年 3月期	2005年 3月期	2006年 3月期	2007年 3月期(予)
営業活動によるC.F.	6,484	8,168	9,203	9,174	11,400
設備投資額 (金型を除く)	3,375	5,656	6,253	13,590	10,700
(減価償却費)	3,678	4,501	5,295	5,412	6,900

中期経営計画(2005 - 2007年度)

1. 世界に誇れる品質
2. グローバル価格競争力の強化
3. 製品開発・技術開発
4. 継続した企業価値の増大
5. 強靱な財務体質の構築

目標値と実績

	'08/3目標	'06/9実績
•連結売上高	1200億円	565億円
•総資産純利益率 (R O A)	5.5%	5.2%
•売上高経常利益率	7%	6.3%
•自己資本比率	45%	41.0%

株式会社アーレスティ

研究開発・サービス・技術のリーダーを目指して

2006年11月16日